

ナーシングだより

ナーシングプラザ流山季刊広報誌

第 14 号

- ◆在宅強化型老健移行のご挨拶
- ◆施設イベント「秋祭り」
- ◆フロア活動紹介（2F・3F・4F）
- ◆BANZAI（介護支援専門員）
- ◆この資格の名称ご存知ですか（看護部 研修後の声）
- ◆総務課通信（第3庁舎進捗）
- ◆リハビリテーション科NEWS（スマートリターン）
- ◆全国老健学会（in 岩手）に参加して
- ◆新入職員の紹介（5月～10月）



施設イベント 秋祭り





在宅強化型老健移行のご挨拶

皆様、日頃はナーシングプラザ流山をご利用頂き、誠にありがとうございます。当施設におきましては、平成26年10月1日より「在宅強化型老健」へと移行させて頂きました。「在宅強化型」に関して少しご説明させて頂きます。

取得する為にはいくつかの要件を満たさなければなりません。特筆すべき点は在宅復帰率50%超という点です。

当施設は定員120名の施設ですが、毎月15名前後の方が施設を退所されます。

その中で、自宅等へ退所された方の割合が半数以上という事で、在宅復帰支援に特化した施設として認めて頂きました。退所後もデイケアやショートステイ、訪問リハビリにおいて、在宅生活の継続を支援しております。

これからも多くの方の在宅復帰を支援して参る所存であります。自宅へ戻られる方のみが入所する施設という訳ではありません。現在も胃ろうを造設されている方、吸引を要する方、或いは介護度が

高く、在宅介護が困難な方からも多くご利用頂いております。

今後とも在宅復帰支援、医療依存度の高い方、重介護の方の受け入れ等、地域の皆様の多種多様なニーズに幅広くお応えできるよう努力して参りますので、より多くの方々にご利用頂ければ幸いです。

おわりに、日々寒さが厳しくなつて参りましたので、皆様におかれましては、お体を大切になさって下さい。

(居宅支援事業所 介護支援専門員

看護介護部科長 間根山 利男)



お知らせ



●男子更衣室移転しました

竣工日 平成26年10月26日

― ご迷惑おかけ致しました ―

●駐車場増設工事完了しました

場所 施設西側駐車場隣接地

開始日 平成26年11月25日

終了予定 平成26年12月11日

●第3庁舎「リハビリデイながれやま」

内装工事完了 開設準備進捗

(前3項目 8頁掲載)

●ボランティアルームが

「打合せ室」として使用できます

ご使用の際は「総務課」までお申出下さい

●「忘年会」(旧・クリスマス会)開催します

開催日 平成26年12月19日

●「正月会」開催します

開催日 平成27年1月17日

施設イベント「秋祭り」

今年も9月21日（日）に秋祭りを開催しました。ボランティアによる和太鼓演奏、踊りの披露をメインに、焼きそばやパンケーキなどを出しました。当日は、天候にも恵まれて大変盛り上がりました。特に和太鼓演奏では迫力もあり、生の音に皆様感動されていました。また、お子さんが一生懸命叩いている姿に入所者様も一生懸命応援している微笑ましい様子も見られました。踊りでも入所者様に馴染みのある盆踊りや民謡などが多く、一緒に口ずさみながら手拍子をされたり、踊る方もいらつしやいました。屋台では、出来立ての物をご家族と召し上がることで、よりいっそうおいしく召し上がっていたようでした。中でもパンケーキは自分でトッピングすることが出来たためか、とても好評ですぐに売り切れてしまいました。秋祭りは、年1回の施設内で一番大きな行事ですので、入所者様・ご家族はもちろん、職員も共に楽しめた行事になりました。

4F主任 小林未佳



やきそばコーナー

「のみもの」コーナー



屋外特設コーナー



太鼓と踊りの共演



盆踊りや民謡の宴

大人気だった
パンケーキコーナー

太鼓：「金龍組」様
踊り：「さくら会」・「桐泉会」様

◆ フロア活動紹介(2F)

今年度に入り、自部署では、5月母の日6月父の日、7月すいか割り、フルーツバイキング、10月フロア対抗合同運動会を行ってきました。母の日、父の日では、カーネーションをスタッフで作成し、利用者様一人一人に渡しました。とても喜ばれていました。

スイカ割りはとても盛り上がり、利用者様が白熱してスイカを割ろうとする姿など、いつもと違う姿が垣間見えて、私たちもうれしく思いました。合同運動会では他のフロアと対決し、闘争心を持つて一生懸命参加されている姿を見ることが出来ました。

行事を通して、利用者様の嬉しそうな表情や新たな一面を垣間見ることができ、リフレッシュにもなり、施設生活の中の楽しみの一つとなっていると感じました。

苦勞する点では、他部署との連絡調整が勤務の関係上、困難であったり職員が慣れていない部分もあるため、スムーズに行う事が出来ないこともありました。

今後は連絡調整も早急に行い、行事をスムーズに実行出来るように準備していきたいと思います。そして、利用者様が楽しんで、なおかつご家族との交流の場とも

なるような行事を開催できるように努力していきたいと思えます。

2F主任 草間順子



3フロア合同で行われた 運動会 の様子
白熱した「ボール送りリレー」(左) と「玉入れ」(右)

◆ フロア活動紹介(3F)

現在フロアの行事は、4月「お花見」7月「スイカ割り」11月「家族参加バイキング」その他にバイキング3回、運動会(他フロア合同)を実施しております。バイキングでは、実施前ご入所様に食べたい物アンケート実施し、その中から提供できるものを何品か取り入れております。又ご家族様も参加できる家族バイキングでは、いつもの3階フロアから一步出てご入所様に気分転換を兼ねてご家族と一緒に1階フロア・エントランスを使用し行っております。平成22年度より開催しており、毎年ご好評につき11月の恒例行事となっております。

運動会では、今年より3フロア合同で開催しました。通常のレクリエーションの時間(50分)の中で行いましたが、普段味わえない楽しさもあり、フロアごとに団結して盛り上がりました。今回初めての試みだったため、各フロアのご入所者様の参加人数制限を設けて行いました。

今後のフロア行事(運動会)が見ものです。

3Fスタッフ 芳賀 聡

ナーシングだより

第 14 号

8/30 おやつバイキング



Menu
どらやき
チョコパバロア
ロールケーキ

写真：4F 広報委員
佐藤友美

美味しかったよ〜!!
とのお言葉



大満足のニッコリ笑顔で
パシャリ☆



どれを食べようか
悩んじやいました



一つじゃ足りません!!
おかわり〜!!

8月と9月に、おやつバイキングを行ないました。お菓子を3種類用意し、好きな物を選んで召し上がって頂きました。和菓子と洋菓子それぞれ好きな方を選ぶ方、両方少しづつ選ぶ方など皆様嬉しそうに選ばれていました。中には、遠慮されて一つしか召し上がらない方もいらっしゃいました。ご自分で好きな物を選ぶという事に喜ばれていました。今回は、甘い物だけというメニューになりましたので、中にはしょっぱい物が食べたいという意見も聞かれていました。飲み物も選べることでいつもはおかわりしない方も2杯飲んでいたりしました。今後もそれぞれの季節に開催し、季節感のあるお菓子を用意したり、雰囲気を変えた場で提供したりと、楽しんで頂けたらと思います。

4F主任 小林未佳

喜んで頂けて何よりです。次回もお楽しみに！



Menu
チーズケーキ
水まんじゅう
XOソーレ

どれにしようかな。。。
真剣に悩んでしまいました



美味しかったよ〜と、たくさんの
利用者様に行ってもらえました(^)

9/17
おやつバイキング



ドリンク
アイスコーヒー
三ツ矢サイダー
ぶどうジュース
紅茶

おかわりはいかがですか？



この日は飲み物も数種類用意し
好きなものを選んで頂きました



★ リクエストにもお応えしています





介護支援専門員合格

「介護支援専門員」を受験して…

おおわだ さおり
大和田 彩織 (写真：裏表紙)

今年の春、無事に介護支援専門員の資格を取得しました。介護の仕事について早7年…色々なことがありました。たくさんのご利用者様と出会い、またその分だけ思い出も数えきれないほどあります。その中で他に自分ができることはあるのか？と考え介護支援専門員を受験しようと決めました。

仕事をしながらの試験勉強は…。学生って凄いなあが最初の感想でした。机に向かうことに不慣れで、鉛筆を持ちその恰好でいることに苦労をしました。明日やればいいのか…と毎日思っていたほどです。

試験2週間前、軽い気持ちでやってみた模擬試験。その結果が悪すぎて自暴自棄になりたいのを抑え、やっと本腰に。半分嫌々、半分意地な気持ちの2週間でした。

そこで迎えた試験当日。人生初の試験です。私は今まで入試や大きな試験を経験したことがなく、緊張でお腹痛くなったらどうしようという不安もありました。でもやるしかない！その気持ちだけで試験に向かいました。

介護支援専門員実務研修受講試験を突破したとわかったときは驚きの一言です。パソコン画面と受験番号を何度も見直し、ただただ驚くばかりでした。受かると思ってもしなかったのが夢なんじゃないかと思うほどです。

それから実務研修が始まり、試験勉強よりも大変だったかもしれません。それでも試験に受かったことを糧にし、一所懸命に取り組みました。

実務研修が終わったときは達成感しかありませんでした。正直、この年でこれほどの達成感を味わう機会があるなんて…。それほどの気持ちでした。

現在も介護福祉士として働いていますが、実務研修で得た知識を活かし今後も頑張っていきたいです。試験や実務研修を経験し感じることができた達成感が何よりの思い出となりました。

ケアマネージャー

「介護支援専門員」

資格保持者9名(現任者4名)

(H26年11月現在)

男性:5名 女性:4名

この資格の名称ご存知ですか？

(看護部「研修」終了後の声)

看護部では 受講後資格を持つ仲間が増えており、実務に活かそうと日々研鑽しています

「おむつフィッター 3級研修」を終えて
2F 介護福祉士 高山陽子

今回この研修に参加するまでは、おむつフィッターという言葉さえ知らずにいました。『排泄は暮らしの基本ですが、排泄ケアはともすると後始末のケアのように思われ、それが排泄ケアを受ける人にとって、心身の機能を低下させる元になっていることがあります。また、配慮や技術不足により、ケアを行う人の心身を損なっていることも少なくありません。その辺りを改善して排泄ケアを受ける人、行う人、双方にとってのより良いケアを模索し、その成果を一定の具体的なものとして伝えるということが、おむつフィッター研修の目的であり、おむつを選ぶためだけのものではない』と、研修の初めに学びました。

排泄は食事や入浴と違い、人に見せてしてこなかったというところ。その人にしかわからない事やこだわりもあり、おむつ外しをしてしまう方などは、その人なりの安心する当て方があり、不快な当て方がその原因の一つとして考えられるのではないかとということや、食事が進まない方は正しい姿勢でないと呼吸もしづらく、車椅子やテーブルの高さ、姿勢を変えることによって自力での摂取の意欲が高まるということも学びました。

また、福祉用具も充実していて、昇降機能の付いたポータブルトイレや簡単なものは巻きスカートや大きく開くズボン少しでも自分で行うことができるように工夫されたものなど自立支援に繋がるものがたくさんあることも学びました。

今回の研修で「おむつを実際につけて排泄をする」という課題がありました。学生の時も体験しましたが、実際に排泄することができず、今回も仰臥位の姿勢ではやはり難しく座位の姿勢でやっと排泄できました。ただ着けているだけでもかなりの不快感があり、排泄後には更に不快感が増しました。このおむつを着けながら座位の姿勢で動いたり、食事をしなければいけないと考えると、利用者様に少しでも不快のないように行おうと改めて心掛けるようになりました。

「見て・聞いて」も大切ですが、実体験することが一番ケアされる側の気持ちになる経験となるため、ここで学んだことを活かしながら日々の業務や指導にあたっていきたいです。

おむつフィッターとは…

佛はいせつ総合研究所が実施するおむつフィッター研修を受講した人に授与される資格です。資格取得者は2014年7月現在で3900人を超えています。

「介護福祉士実習指導者」取得にあたり
3F 介護福祉士 金子裕一

今年度、介護福祉士実習指導者の資格を取るにあたり最も考えなくてはならないと感じたことは「実習生の立場になって考える」ということでした。実習生の指導は何度か行っていましたが、今考えるとただ教えていただけであり、介護業務についてしっかり根拠に基づき、一緒に考えることを忘れていたように思えます。それが本当の指導であると学ぶことが出来、勉強になりました。

「アセッサー」取得にあたって
2F 主任 草間順子

今回、アセッサー（介護キャリアアップ段位）を取得する機会を頂き、無事に取得することが出来ました。最初はアセッサーというものがどのような資格なのかピンとこなかったのですが、学んでいくうちに、今後、介護職にとって必要となっていく資格だと感じました。

今まで、介護という仕事は、業務の内容さえ覚えてしまえば、誰にでも出来る仕事と思われがちでした。介護福祉士という国家資格ではあるものの、介護の質を良くしようと頑張っても、それを理解してくれるのは近くで見てくれている仲間や直接関わる利用者様でした。周りの人々に認めてもらえるのも喜びではありますが、その先には何があるのか、という一種のむなしさも付きまとうものでした。また、周りの人が認めてくれても、それで本当に満足しているのか、自分のやり方は間違っていないか、そういった不安を、今回取得することになったキャリアアップ段位制度は解消してくれるのではないかと思います。逆に、長年これでよいと思いついていたやり方を見直すきっかけにもなると思います。

取得するにあたり、慣れないパソコンでのeラーニングや、忙しい業務の中で評価をするというのはとても大変でしたが、今後職員のスキルアップや意欲向上に役立ち、職員全員が介護の仕事に誇りを持てるようになることを期待しています。

「アセッサー」取得にあたり
2F 介護福祉士 槇原純一

今回、介護キャリア段位（アセッサー）講習に参加させていただきました。この講習を受ける前までは、アセッサーがどのような資格で、どのように活用していくのかわからず不安がありました。

実際、テキストが送られ、テキストを読み進めていくうちに、アセッサーという資格がどうして必要なのかわかるようになりました。今までは介護技術は、それぞれが学んだ事で行ってきた介護技術が行われ、ある意味では、自己流に近い物でしたが、今後は、統一された技術を行う事が出来、その伝達の中心が今回学んできたアセッサーです。

今回の資格取得にあたって、今まで行ってこなかった他のスタッフの評価や、パソコンを使っでの学習は、業務の中で行う事は、とても困難でしたが、他のスタッフ、上司の協力で何とか終えることが出来ました。

アセッサー講習会後より、外部評価審査員講習も並行して行っているの、こちらも資格取得に向けて努力していきたいと思っています。

講習会では、実習を終えた実習生の感想や意見を聞くことで、良かった所、悪かった所や、指導者と実習生の考えの差異などを具体的に知ることが出来、大変参考になりました。自分自身も学生の頃実習を経験し、実習ならではの経験や、学校で学ぶ知識と現場とのギャップに悩まされたこともありましたが、そういった経験を忘れず初心に返って、担当する実習生が当施設での実習を笑顔で、楽しく、意欲的に取り組めるように、実習指導者として関わっていきたいと思っています。

男子更衣室移転新設



クレーンに吊られてきました



広々～！男性職員のお迎えもOK！
みなさんキレイに使いましょね★



何も無い所に作るって大変

総務課通信

待望の駐車場増設



Befor



After

公用車用 19 台分確保

既駐車場にはその分スペースが生まれました

フルスロットル！

事務長の「ドレスアップ」の掛け声の元、幕を開けた2014年。実に様々なことが手掛けられ総務課はフル稼働で、陰ながら皆さまの施設ライフを支えています。その一部を、来年オープン予定の「リハビリデイながれやま」の進捗も合わせてチラッと写真でご紹介します。

「リハビリデイながれやま」内装工事完了

内装工事 施工期間
9/29-11/10



勤務予定の職員を対象に見学会



リハビリ機器も勢揃い！



明るいな～



遊具がた～くさん！



シャワー室もあります



あれ？あの奥にあるのは
マッサージ器♪



「リハビリデイながれやま」のリフト車 ピンクのロゴが目印です



理学療法科 理学療法士
金子みちる

お帰りなさい・・・

現在ナースングでは、産育休職者3名、これから産育休を控える職員3名、二人目・三人目を経て育休明けに復帰して頑張っている先輩6名と、働くママさん達がたくさん活躍しています。

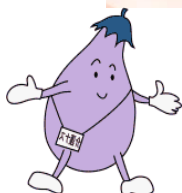
私は、ナースングプラザ流山に理学療法士として勤務し、今年で6年目となります。一昨年・昨年と二度の出産を経て、今年の9月から復帰させていただくことができ、とてもうれしく思っています。育休中は、また^{いち}職員として職場へ戻り仕事がいけるか、仕事面に対する不安がありました。

現在実際に復帰し、まだまだ至らないところばかりですが、今まで育児中心だった体と頭が徐々に仕事に慣れ、感覚も戻りつつあると自分では感じています。段階的に業務内容を割り振っていただけることや、親切に教えてくださる科内の環境にとても感謝しています。仕事と家庭の両立という面においては、職場では^{いち}セラピストとして、家庭では母親としての役割の切り替えというところが、仕事を続けていく上で今後も課題になると思います。仕事を始めると、どうしても子供たちと接する時間は減ってしましますが、離れている時間があることで一緒に過ごす時間が大切に思え、より愛情をもって接することができています。私自身も、家庭内に留まらず外に出て仕事をするすることで、より充実した気持ちで一日を終えることができています。

それらの点に、働きながら育児をするということのメリットがあると感じています。母親が仕事に出るという背景には、子供の預け先の確保や周囲の協力、何より家族の協力は欠かせません。その点でも、私は非常に恵まれた環境にあると実感しています。今置かれている職場環境・家庭環境に感謝し、周囲の協力を得ながらではありますが、これからも自分なりに仕事と家庭の両立を図っていきたいと思います。まだまだ子供たちも小さく、ご迷惑をおかけすることも多いと思いますが、今後ともご指導よろしくをお願いします。

（育休から復帰してスマートリターン）

リハビリテーション科 NEWS



みにとぴ ～Mini topics～

台風一過で飛んできた??
10月の、と或る日
ナースングにカニが!?



ずーっとここに居ようカニ



お邪魔ですカニ・・・



全国老健学会「岩手・盛岡」に参加して

発表演題…「認知症専門棟による認知症タイプ別ケアの実践」 佐藤辰彦

…「ニーズに合わせた複合的なサービス導入の取り組み」 石和みゆき



平成 26 年 10 月 16・17 日に「みちのく」岩手で開催された学会で、発表をしてきたメンバーに感想を聞いてみました

施設として初参加、初の発表という事で、とても緊張しました。当日は全国から老健スタッフが集まってきており、そこかしこで老健談義が繰り広げられる、非常に熱気あふれる大会となりました。他施設の発表も参考になる物が多く、どの施設も在宅復帰に力を入れており、水分・食事摂取量の確保、下剤廃止、常食への移行、オムツからトイレでの排泄への移行等、多職種での関わりを密に行い自宅に帰って頂く流れが出来ている事が感じられ、大変勉強になりました。

そして、私も緊張の中発表を行ない、大きな間違い等なく終える事ができ、発表後に他施設の方とディスカッションを行なつて、有意義な時間を過ごすことが出来ました。今回学んだ事を日々の仕事に活かしていきたいと思っています

看護部 4F 主任 佐藤辰彦

(写真 左)

緊張したから
疲れちゃったのかな～



参加者：左から 佐藤 石和 昆 檜原
撮影：戸張事務長？

ここでは、学会参加にて感じたことを一点まとめたと思います。

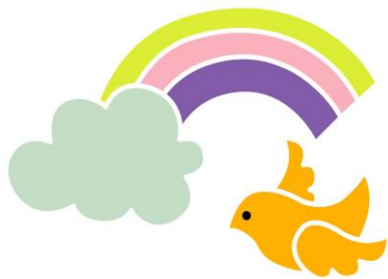
会場には全国から多くの老健施設の方々が集まって発表・傾聴をされており、在宅復帰率を高めるためにはどのような働きかなど、業務にあたる上で同じような悩みを解決しようとしている施設・職員がこんなにもたくさんいるということを目の当たりにしました。普段の業務では、このように他施設を知る機会は少ないため、とても刺激を受けました。

自分も、より良い施設・職場とは何なのかを日頃から意識していかなければいけないと感じました。また同時に、もつと視野を広げ、周りを良くみて社会の流れを知らなければならぬということも強く感じました。

今回私は、口述発表の機会までいただき、二日間大変貴重な経験をさせていただきました。今後の業務に少しでも多く活かしていきたいと思っています。

理学療法科 石和みゆき

(写真 左から 2 番目)



新しく仲間が増えました～

H26年11月現在 職員数 152名



新入職員のご紹介（平成26年5月～10月）



ふじた かおり
藤田 香織
2F NLP -

初めてのお仕事になります。早くになれるように真面目に素直に学んで行いますので皆様宜しくお願い致します。



あきやま かな
秋山 加奈
3F 介護福祉士

よろしくお願いします。新しい環境に早くなじめるよう頑張りたいです。



ましやう くにひろ
間正 訓弘
総務課 ドライバー

安全運転を心掛けて送迎致しますので宜しくお願い致します。



さとう おさむ
佐藤 治
総務課 ドライバー

明るく、元気がモットーです。安全運転を心がけますので宜しくお願い致します。



さとう けんじ
佐藤 憲二
総務課 ドライバー

一日でも早くナースングの一員として活躍できるよう頑張りますので、どうか宜しくお願いいたします。



えんどう いく
遠藤 いく
2F 准看護師

新人ですが出戻りです。よろしくお願いします。



えんきばら みつえ
榎原 みつえ
2F NLP -

はじめましてよろしくお願いします。性格は明るいです。



かわきた しゅういち
川北 秀一
通所リハビリ NLP -

今年還暦を迎えた新人です。ご迷惑をおかけすると思いますがよろしくお願いします。



きたかみ だいすけ
北上 大介
2F 介護福祉士

またナースングプラザでお世話になりました。みなさんよろしくお願いします。



あおき のぶえ
青木 のぶえ
3F 介護福祉士

一生懸命頑張りますので、宜しくお願い致します。



なみき あきよし
並木 章嘉
理学療法科 作業療法士

早く職場の環境に慣れて利用者さまの為に良いリハビリができるように頑張ります。宜しくお願いします



つじ じゅんこ
辻 純子
通所リハビリ 介護福祉士

一日でも早く皆様のお役に立てるよう、いつも笑顔で努力していきたいと思っています。宜しくお願い致します。



たがわ よしえ
田川 善恵
4F 介護福祉士

10月、11月とナースングプラザ流山でお世話になります。わからない事はばかりなのでよろしくお願いします



すずき ゆみこ
鈴木 由美子
4F 介護助手

10月4日よりナースングプラザ流山にて働かせて頂くことになりました鈴木と申します。介護職員初任者の資格を取得中です。皆様に教えて頂くことばかりだと思いますが宜しくお願い致します。



おかもと ひろこ
岡本 弘子
2F 介護福祉士

慣れるまでいろいろ教えてください。これから宜しくお願いします。



中庭の「ほおずき」

●交通案内図

■お車

常磐自動車道・流山インターより 20 分

■タクシー

J R 武蔵野線 南流山駅より 7 分

J R 千代田線 北小金駅より 5 分

■バス

東武バス 柏 06 系統

● J R 柏駅西口 ⇄ 免許センター

「免許センター」下車 徒歩 4 分

● J R 柏駅西口 ⇄ 流山駅東口

(流山セントラルパーク駅経由)

「富士見橋」下車 徒歩 7 分

東武バス 柏 07 系統

● J R 南柏駅西口 ⇄ 流山駅東口

(流山セントラルパーク駅経由)

「免許センター入口」下車 徒歩 5 分

東武バス 西柏 08 系統

● J R 南柏駅西口 ⇄ 免許センター

「免許センター」下車 徒歩 4 分

● J R 南柏駅西口

(免許センター経由) ⇄ J R 南流山駅

「免許センター」下車 徒歩 4 分

● J R 南流山駅 ⇄ 免許センター南

「免許センター南」下車 徒歩 5 分

松戸新京成バス

● J R 北小金駅 ⇄ 幸田循環

「配水場前」下車 徒歩 9 分

流山ぐりーんバス

● 流山おおたかの森駅西口 ⇄ 野々下・八木南循環

「富士見橋北」下車 徒歩 5 分

● 東武野田線 豊四季駅 ⇄ 野々下・八木南循環

「富士見橋北」下車 徒歩 5 分

●近隣案内図



千葉県福祉サービス
第三者評価 受審施設



施設理念

利用者の人間としての尊厳を守りつつ、良質なリハビリテーション・看護・介護サービスを提供し、精神身体機能及びQOLの維持向上を図り、在宅復帰に向けて支援する。

運営方針

1. 地域の要介護高齢者の自立支援、家庭復帰を目指す援護業務の遂行に邁進するとともに、他の関係機関との連携に努め、家庭復帰後の生活も支援します。
2. 利用者の尊厳を守り、良質な医療・看護・介護・リハビリテーションを、計画に基づき提供するように努力します。
3. 利用者・家族の方々とともに、施設が明るく家庭的雰囲気を持った生活の場となるよう心がけます。
4. 地域に開かれた施設となり、地域のボランティアの方々の積極的参加が得られるよう努力します。



ナーシングプラザ流山広報



発行 医療法人社団 愛友会 介護老人保健施設 ナーシングプラザ流山

企画／戸張 喜由

編集／広報委員 藤岡 聖美



〒270-0144 千葉県流山市前ヶ崎 248-1 TEL 04(7145)0111 FAX 04(7145)0109



上尾中央医科グループ